



2004年
(平成16年)
11/10
第1420号

あだち 広報

●発行/足立区 ●編集/広報課
〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
☎3880-5111(代)
FAX 3880-5610(広報課)
HP http://www.city.adachi.tokyo.jp/
あだち広報は毎月10日・25日、
ズームアップは6・8・10・1・3月発行



あだち再生館で リサイクル

環境に優しいエコライフのキーワード「3R(リデュース・リユース・リサイクル)」。その「3R」を身近で実感できる施設、それがあだち再生館(以下、再生館)です。再生館では、身近なところから始める「3R」の事業がたくさんあります。皆さんも、「3Rな人」をめざして、再生館を活用しませんか。

衣類のリメイク・リフォーム

衣服を自分でリフォームしたいと思っても、初めての場合、どうすればよいのか戸惑ってしまいます。

再生館では、簡単な寸法直しから始まり、着物からジャケットを作るなどの大きなリフォームまで、幅広い講座を受講できます。

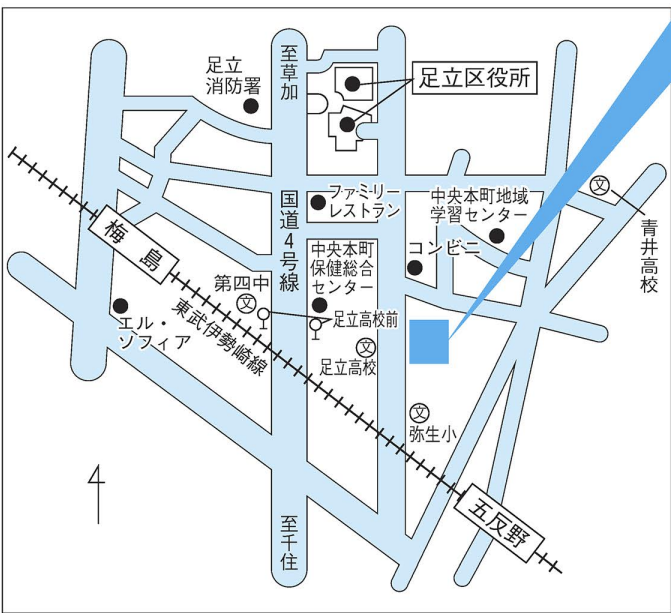
長持ちの秘けつは 日ごろの手入れ

日常、便利に利用している自

転車も、こまめに手入れをすることで、安全に長く使えます。再生館では、自転車を持持ちさせるための手入れについて学ぶ講座も開催しています。



粗大ごみとして捨てられた自転車にも新たな命を吹き込みます



あだち再生館 利用案内

場所 中央本町2-19-1 開館日時 火曜～日曜日(祝日除く)、午前9時～午後5時 ※ショップ販売は午前10時～午後4時、第2・4木曜日は物品入れ替えなどのため休業 問先 再生館 ☎(3880)9800

3Rはなぜ大切?

3Rとは、リデュース(ごみを減らす)・リユース(繰り返し使う)・リサイクル(再び資源として生かす)のことです。日本人は、毎日一人当たり約1.1のごみを出していると言われています。一人がごみを出す量を100g減らせば、区内だけで毎日2トトラック32台分のごみを減らすことができます。ごみを減らすためには、例えば買い物にマイバッグを持参してレジ袋を断ったり、詰め替え製品を選ぶなどの方法もあります。普段から「3R」を心掛けて、ごみ減量による環境にやさしい生活を送りましょう。

台所の生ごみも 上手に活用

また、粗大ごみとして廃棄された自転車も、再生館できれいに修理・手直しをして、販売もしています。



コンポスト化容器。微生物が生ごみを分解し、肥料などとして活用できます

家庭から出る生ごみ。そのままでは可燃ごみですが、工夫次第で、たい肥などに生まれ変わります。有効活用できます。生ごみを電気式生ごみ処理機で処理する方法、コンポスト化

新しい23区推奨ごみ袋 が発売されます

これまで23区推奨ごみ袋として炭酸カルシウム入りのポリエチレン製ごみ袋を販売してきましたが、12月1日からは、新たに炭酸カルシウムの入らないポリエチレン製ごみ袋が登場します。

なお、引き続き炭酸カルシウム入りのポリエチレン製推奨ごみ袋も使用できます。

ごみ袋についてのお問い合わせは、

- ▷千住地区および国道4号線より東側…
足立東清掃事務所 ☎3889-0711
- ▷千住地区を除く国道4号線より西側…
足立西清掃事務所 ☎3853-2141
- ▷清掃課業務係 ☎3880-5302



ショップには、様々な品が並んでいます

▷再生館の各事業については
あだち再生館へ

☎3880-9800

▷3Rについては
リサイクル推進課普及啓発係へ

☎3880-5860

捨てないで! 必要な人が再使用

毎週日曜日、再生館の入口ではミニフリーマーケットを開催しています。不用品となった物でも捨てないで、必要とする人に有効に使ってもらいましょう。 ※ミニフリーマーケット

良い品を 手ごろな値段で!

ショップ(1階)では、皆さんから提供された衣類・雑貨や、粗大ごみから出た自転車・家具などを修理、再生し、手ごろな価格で販売しています。

容器を使う方法など、実際に設置してある処理機や容器を見て、活用する方法を学べます。

に出展するには事前申し込みが必要です

今号の主な内容

- 2・3面 ▽保健福祉ガイド/みんなをつくる健康あだち21/人権と問題の理解のために
- 4・5面 ▽17年4月入園の保育園児募集
- 6・7面 ▽くらしの情報/催し物ガイド/映像広報制作だより/掲示板
- 8面 ▽あなたを住区センターに/スケッチあだち/新潟県中越地震災害義援金募集

区長へのファクス

FAX 3880-5678
回答を希望する方は住所・氏名・電話番号などを記入してください

保健福祉ガイド

★定員に先着順とあるものは11月11日から受け付け

結核予防接種(BCG接種)の対象年齢が変わります

結核予防法の改正により、17年4月1日からBCG接種の対象が6カ月未満の乳児のみとなります。現在4歳未満でBCG接種を受けていないお子さんのいる方は、管轄の保健総合センターに相談してください。問先各保健総合センター(表1)

表1 保健総合センター一覧

保健総合センター	電話番号
中央本町	3880-5351
竹の塚	3855-4151
江北	3896-4004
千住	3888-4277
東和	3606-4171

生活習慣病予防(消滅器)健診

45・55・65・70歳になる方に、生活習慣病予防(消滅器)健診のお知らせと申込書を年4回に分けて送付しています。送付日11月25日ごろ 場所区内の指定医療機関 対象昭和9・14・24・34年12月から昭和10・15・25・35年3月生まれの区民 内容診察、血液、尿などによる生活習慣病・心臓・肝機能・じん機能などの検査/肝

りんご湯で心と体をリフレッシュ

日程11月28日(日) 場所区内の各銭湯 費用▽65歳以上の方:200円 △小学生:50円 申込当日、番台(フロント)で年齢を教えてください ※証明

税・保険料を納めましょう

11月の休日納税・納付相談

日時11月28日(日)、午前9時～午後4時 問先納税相談係 ☎(3880) 5236 納税課徴収推進係 ☎(3880) 5237

こくほ年金課納付相談係 ☎(3880) 5243 介護保険課納付管理係 ☎(3880) 5744

納め忘れないよう口座振り替えを利用しましょう

「特別区民税・都民税」「国民健康保険料」「介護保険料」の支払

2・3面で問い合わせ先の電話番号がないものは区役所代表へ ☎3880-5111(代)

- ◆ 申込・・・申し込み方法
- ◆ 期限・・・申し込み期限
- ◆ 場・申・問先・・・場所・申し込み先・問い合わせ先
- ◆ 費用の記載のないものは無料
- ◆ ☎・・・ホームページアドレス
- ◆ ✉・・・Eメールアドレス

健康あだち21ハンドブックの点訳版、朗読版ができました

区社会福祉協議会の協力で、健康づくりリーダー向けのハンドブック「健康あだち21ハンドブック」の点訳版、朗読版が完成しました。希望する視力障害者の方はお問い合わせください。問先各保健総合センター(表1)

女性のための健康づくり(2日制)

日程等表2 対象区内在住で18～39歳の女性 内容健康チェック(血圧測定、血液検査、歯周病スクリーニング、骨密度

保険料控除の対象になり、申告により、所得税と住民税が軽減されることがあります。領収書、あるいは口座振り替えを利用している方は通帳から領収日と金額を確認して、申告してください。16年中に支払った保険料が対象です。申告書への領収書の添付は不要です。問先▽国民健康保険料について:こくほ年金課庶務係 ☎(3880) 5851

▽国民年金保険料について:年金適用係 ☎(3880) 5843

▽介護保険料について:介護保険課納付管理係 ☎(3880) 5744

国民年金保険料、国民健康保険料および介護保険料は「社会

税情報などを社会保険庁へ提供することを検討しています

社会保険庁からの依頼で、国民年金保険料の未納者対策の強化と、保険料免除申請の勧奨の推進のため、必要と思われる方の住民税に関する情報を、足立社会保険事務所に提供することを検討しています。この個人情報、将来の無年金者の発生を防止するために役立っています。この目的以外に使用することはありません。意見や質問がある方はお問い合わせください。提供内容=所得金額/控除後の所得額/納付額 問先=課税第一係 ☎3880-5231

表4 11月～12月上旬の住区健康フェスティバル

日程・受付時間	場所	内容	問先(保健総合センター)
12/5(日) 午後1時～3時	保塚住区センター	健康体重を維持しよう あなたの体脂肪はどこにある?～	竹の塚 ☎3855-4151

住区健康フェスティバル

日程等表4 内容自分の生活環境を見直し、健康づくりを学習/体験コーナー/パネル展示ほか 申込当日直接会場へ

問先こくほ年金課給付係 ☎(3880) 5241

住所を変更したときは、「年金受給権者住所・支払機関変更届」

国民年金を受けている方へ住所を変えたときは届出をお忘れなく

住所を変更したときは、「年金受給権者住所・支払機関変更届」

年金講演会「女性と年金」

日時11月27日(土)、午後2時～4時 場所エル・ソフィア 対象区民 内容年金制度改正における「女性と年金」をテーマに、新聞記者が取材をとおして得たこぼれ話を交えながらの講演 講師猪熊律子氏(読売新聞東京本社社会保険部記者) 定員250人(先着順) 申込当日直接会場へ(保育あり) 11月19日までに電話で予約。6カ月以上就学前) 問先年金適用係 ☎(3880) 5843

呼吸器病教室「楽な呼吸を手に入れよう」

日時11月30日(火)、午後2時～3時30分 場所区役所庁舎ホール 対象ぜん息を治療中の方およびその家族 内容息苦しさや少しでも減らすための呼

専門医による乳幼児アレルギー予防教室

日時等表3 対象アレルギーが心配な乳幼児の家族 申込電話 ☎(3880) 5893

柔道整復療養費案件調査委員会が活動中です

区医師会および区柔道接骨師会の協力を得て、4月から区長の附属機関として柔道整復療養費案件調査委員会を設置しました。無免許診療や水増し請求などの不正請求を防ぎ、適正に柔道整復療養費を支給するため、毎月1回、疑義のある支給申請書の調査審議などを行っています。委員会の報告をもとに、必要に応じて受診した方へ施術の事実確認をすることがありますので、ご協力をお願いします。問先こくほ年金課給付係 ☎(3880) 5241

「ハガキ形式」を社会保険事務所に提出してください

(ハガキ形式)を社会保険事務所に提出してください。同時に支払金融機関の変更もできます。この提出を忘れると年金関係の書類が届かなくなります。届出用紙は社会保険事務所、こくほ年金課、各区民事務所にあります。問先年金給付係 ☎(3880) 5849

みんなであつくる健康あだち21 気分良く暮らそう

私たちが気分良く暮らしていくには、疲れやストレスと上手に付き合うことが大切です。仕事や時間に追われると、疲れやストレスが慢性化しがちです。放っておくと、病気になるったり、生活のリズムがうまく取れないなど、日常生活に支障をきたすこともあります。

区が13年に行った健康に関する調査によると、男性は、若いときには、上手くストレスが分散できていますが、50歳以上になると、発散できにくくなることばかりになりました。逆に女性は、子育ての年代ではなかなか発散できないようですが、40歳以上は発散が上手になっていきます。「疲れたら休む」を基本に、適度な気分転換を行うことが、ストレスをためずに気分良く暮らす秘けつです。

体のためのダイエット教室(2日制)「高脂血症予防チャレンジコース」

日時12月6日(月)・13日(月)、午後1時30分～3時30分 対象110中央本町1-17-11

「あだち1万人の介護者家族会」会員募集

対象11現在または近い将来介護が必要な方とその家族/介護経験者/家族会の活動に関心のあるボランティアの方

人権と同和問題の理解のために

ハンセン病に対する正しい知識を

昨年、熊本県の黒川温泉にある宿が、元ハンセン病患者の人たちに対し、宿泊を拒否するといった問題が起きました

ハンセン病は、もともと伝染力の弱い感染症ですが、日本では当初「恐ろしい伝染病」であると思われ、明治40年に「らい予防法」を制定し、患者を強制隔離する政策がとられました

介護保険制度の勉強会などを行っています 申込ハガキに郵便番号、住所、氏名、電話番号、「家族会会員希望」を明記 申

介護者の悩み電話相談

家族会会員が相談を受けます。気軽に電話してください(プライバシー厳守) 日時毎週水曜日、午後1時30分～4時

恩給欠格者・戦後引揚者の方へ

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、内閣総理大臣の賞状などを贈呈しています

者や元患者は、家族や社会から隔絶を余儀なくされました。人権上の制限や差別など、多くの苦痛を受け、まさに人間としての尊厳を奪われた状態に置かれてきたのです

ハンセン病は、らい菌による感染症ですが、感染し発病することは極めてまれです。また、仮に発病しても、今では化学療法を中心とした外来治療で確実に治癒できるようになりました

受けていない、いわゆる恩給欠格者の方またはその遺族/終戦に伴い、本邦以外の地域から引き揚げて来て、昭和42年の引揚者特別交付金を受給された方

障害福祉センターの相談案内

自立生活支援室 心身に障害がある方の様々な相談、きこえの相談、障害当事者によるピアカウンセリングなどを提供しています

雇用支援室 心身に障害がある方で、就労を希望する方の相談を受け付けています

幼児発達支援室 言葉が遅れている、落ち着かない、聴力に心配があるなど、乳幼児から小学生までの発達に心配がある子どもについての相談を受け付けています

表5 障害福祉センターの相談窓口等

あるので、事前にお問い合わせください。場申・問先11障害福祉センター(表5)

精神講演会「上手な医者のかかり方」

日時11月22日(月)、午後2時～4時 内容11精神科で治療をする上で大切な、主治医とのコミュニケーションの取り方を考えます

講演会「もしも、あなたの家族が痴ほうになったら」

日時12月8日(水)、午後1時30分～3時 内容11痴ほうを正しく理解して、適切な治療と介護を行うための専門医による講演

痴ほうの方の家族向けシンポジウム「長続きさせる介護のコツ」

第13回綾瀬福祉園 11月20日(土)、午前10時～午後2時 内容11模擬店/バザー/ゲームほか

表6 知的障害者通所授産施設【中程度の知的障害がある方が通所する作業施設】

Table with 2 columns: 施設名(所在地等) and 対象・内容

表7 知的障害者通所更生施設【重度の知的障害または重複障害がある方が通所する生活訓練施設】

Table with 2 columns: 施設名(所在地等) and 対象・内容

表8 身体障害者通所授産施設【身体障害がある方が通所する施設】

Table with 2 columns: 施設名(所在地等) and 対象・内容

障害者施設 17年度新規通所者募集

区内障害者施設の新規通所者を募集します。17年4月以降に該当施設に通所を希望する方は、申し込んでください

お問い合わせは、管轄の福祉事務所(表9)各施設(表6～8)

表9 福祉事務所一覧

Table with 2 columns: 福祉事務所 and 所在地等

募集します

課税事務補佐員(非常勤職員)

対象11区内またはその近郊に住所を有する方 勤務内容11軽自動車申告受付/端末入力/臨時運行許可申請受付

区立幼稚園妊娠出産休暇・育児休業補助教員採用候補者(23区)

対象11次のすべてに該当する方 11昭和19年4月2日以降生まれ/幼稚園教諭普通免許状を現に有する/国公立幼稚園の正規任用教員として1年以上の経験がある

高齢者向け住宅の管理人

場所11シルバークエスト(谷中5-13-2) 対象1155歳以下/同居家族がいる方(そのほか資格要件あり)

広告を掲載しませんか

17年度の特別区民税・都民税および軽自動車税の納税通知書送付用封筒などに載せる広告を募集します。規格・掲載料等=表3 ※表3の掲載料金は最低料金です。くわしくは、お問い合わせください 募集期間=11月11日~24日 掲載の決定=内容審査後、掲載の可否を通知します。版下の作成は申込者負担 申込=広告原稿を添えて申込書提出 申・問先=課税課庶務係 ☎3880-5847

表3 納税通知書送付用封筒等広告規格・掲載料

Table with 5 columns: 募集種別, 掲載位置, 規格(縦×横) cm, 予定印刷枚数, 掲載最低料金. Includes categories like 普通徴収, 納付書, 特別徴収, 納付書.

野鳥モニター調査員活動中

毎年区内在住の野鳥モニターが野鳥の生息調査を行っています。15年度は、74種の野鳥を確認。15年度は36人のモニターが調査し、74種、50,794羽の野鳥を確認しました。昨年度で野鳥調査は12年目に及ぶ、今までに確認された野鳥の種類は129種に及びます。これは実に、日本で確認された野鳥の約20%にもなります。カッコウヤカゲラなど、東京の都市部では珍しい野鳥も確認されたことがあります。

問先=環境課事業推進係 ☎3880-5631

電子自治体オンラインサービスを利用するための実践講習会

17年から始まる電子申請、電子入札サービスを有効に活用するためのパソコンを使った実践講習会を、17年3月まで引き続き開催しています。講習会の日程などは、あだち広報の毎月10日号と区・ホームページでお知らせする予定です。

電子申請(A・Bコース) 日程等=表4 対象=区民 講師=NPO法人ITネットワーク東京 費用=無料(テキスト代としてAコースは700円、Bコースは500円の実費負担あり) 申込=往復ハガキに希望するコース・番号(第3希望まで)、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号を明記 ※返信ハガキには必ずあて先を記入 期限=11月25日必着 申・問先=システム管理係 〒120-8510中央本町1-17-1 ☎3880-5817

電子入札(C・Dコース) 対象=区内事業者 ※日程、申し込み方法など、くわしくは区・ホームページをご覧ください。

HP http://www.city.adachi.tokyo.jp/

表4 電子申請コース日程

Table with 5 columns: コース, 番号, 開催期間, 時間, 場所・定員. Lists dates and times for A and B courses.

※Aコース…初心者の方でもできる電子自治体活用コース(全12時間) ※Bコース…生活に役立つ電子申請とホームページの活用(全4時間)

表2 公立・私立保育園所在地等

Large table listing childcare facilities (保育園) with columns for 地域, 区分, 保育園名, 所在地・電話番号, 定員, 0歳児保育, 延長保育. Includes sections for 千住地域, 江北・興野・本木地域, 梅田・中央本町地域, 綾瀬・佐野地域.

※区分の「公」は設置・経営主体ともに公立、「私」は設置・経営主体ともに私立、「公民」は設置主体が公立・経営主体が私立の保育園です ※おおやた幼稚園は、1歳から3歳までが保育園です(4歳・5歳は幼稚園です。幼稚園については、教育改革推進課までお問い合わせください ☎3880-5981) ※東部保育園は、17年4月から民営化し私立保育園になる予定です(18年度には南花畑保育園、19年度に中部保育園を民営化する予定です) ※うめた「子供の家」保育園の1歳・2歳児クラスは、それぞれ分園と本園に分けて保育を行います。どちらに通園できるかは、入園日決定後に決定します。希望に添えない場合がありますが、あらかじめご了承ください(3歳児クラスからは、全員本園へ通園します)

17年4月1日予定 申込書配付(表1) 11月19日から配布します(表1)。また、申込案内や申込書類などを、区・ホームページからダウンロードできます。HP http://www.city.adachi.tokyo.jp

延長保育(表2、○印の園) 公立保育園:1歳以上のお子さんを対象に午後6時30分から午後7時30分までお預りします。私立保育園:対象年齢、延長時間とも保育園によって異なります。くわしくは各保育園にお問い合わせください。

募集概要 保育園では、保護者の就労や病気などで、保育が十分にできない家庭のお子さんを保育します。17年4月から立派な私立の認可保育園の入園を希望する方や転居などにより転園を希望する方は、期間中に申し込んでください。募集定員を超えて応募があった場合は選考となり、必要性の高いお子さんが優先されます。

17年4月入園の保育園児募集

申込書配付11月19日から 申込受付期間12月1日~14日

申込受付期間(表1) 12月1日~14日 ※申し込みが遅れた、必要書類が足りないなどの場合は、4月入園審査の対象になりません。現在、待機(空き待ち)している方で、17年度の入園を希望する場合は、新たに申し込んでください。

表1 17年4月保育園入園申込書配付・受付場所一覧. Table with columns: 配付場所, 申込書配付, 受付期間. Lists locations like 各公立・私立保育園 and 各福祉事務所.

※○印の日に、申込書配付、入園受け付けをします

保育園の1日(1・2歳児) 子どもたちは、保育園でこのように1日を過ごします. Includes photos and descriptions of activities like 朝のあいさつ, 健康状態の確認, 遊び, クラス別遊び, おやつ, ひるね, 食事.

人権週間行事

「トーク&コンサートと映画の美しい」~育てよう一人ひとりの人権意識~

身近なことから人権を考えてみませんか。日時=12月7日(水)、午後1時30分~4時30分 ※開場は午後1時 場所=ギャラクシティ・西新井文化ホール 内容=人権啓発映画「めばえの朝(あした)」/トーク&コンサート(高橋祐次郎氏・津軽三味線「風」K A Z E) 定員=600人(先着順) 費用=無料 申込=当日直接会場へ 問先=人権・同和係 ☎3880-5497



▲高橋祐次郎氏

公開録画を観に来ませんか「爆笑!! 新春大喜劇」

ケイブルテレビ足立で放映している区制作番組「情報キヤッツチ!!」好きです。あだちの新春大喜劇の公開録画を行います。番組は新春の1月1日から放送されます。録画日時=12月6日(月)午後5時30分~7時30分 ※午後5時開場 場所=学びピア21 内容=区内の落語家や漫才師、区長が出演する爆笑大喜劇/ユモア川柳教室 笑演目の間に区にゆかりのあるお酒の試飲会を行います 出演 ☎(3880)5815

補助第136号線が一部開通しました (梅田一丁目区間) 補助第136号線(梅田一丁目区間)が10月27日に開通しました(図1)。なお、国道4号線との交差点については、交通事故を防ぐため、梅田一丁目側から国道4号線まで、丁方面への右折ができません。問先=土木部調整 ☎(3880)5160 ☎(3888)5363

図1 補助第136号線開通部分



区施設の指定管理者を募集します

地方自治法の一部改正に伴い、指定管理者を募集します。●竹の塚(ホール含む)・梅田(地域体育館含む)の各地域学習センターおよび東綾瀬公園温水プール 対象=地域学習センターは次の①、②いずれかに該当、東綾瀬公園温水プールは次の③、④、⑤、⑥いずれかに該当(各施設とも、法人格の有無は問いませんが、個人は不可)：①区内で公共的な社会教育(スポーツ)施設の窓口、運営等で健全な業務実績を有する事業者または団体 ②都または足立区競争入札参加資格登録事業者または団体 ③都区内で商業スポーツ施設を経営し健全な業務実績を有する事業者または団体 期間=17年4月から3年間 募集要項配付期間=11月11日~12月1日(土・日・祝日除く)、午前9時~午後5時 募集要項配付場所=マ地域学習センター1分:生涯学習課 ☎(3880)5970

くらしの情報

★定員に先着順とあるものは11月11日から受け付け

「パブリックコメント」児童・生徒の健全育成に関する警察と学校との相互連絡制度について意見を募集します

区は、警視庁と相互連絡制度に関する協定を締結します。この協定は、児童・生徒の健全育成のため、非行など問題行動の防止および安全確保について、警察と学校がその役割を相互に理解し、緊密な連携の下で情報交換を行うことにより効果的な対応を図ることを目的としています。協定書(素案)は、区ホームページへの掲載と併せて、教育政策課窓口で配布し、広く意見を募集します。対象は区内在住・在勤・在学の方/区内に事業所などを持つ法人/その他団体 申込はEメール・ファクス・郵便で、住所、氏名または名称(法人・団体などは代表者氏名)、年齢、意見を明記期限は12月10日必着 申・問先は教育政策課庶務係

就学相談

17年度に小学校入学を予定する子どもの就学時健診が10月に始まりました。その結果障害があると認められ、特別な教育的配慮が必要と考えられる児童の、適切な教育の場などに関する相談に専門の相談員が応じます。なお、通常の教育相談も行っています。日時は毎週月曜日(祝日を除く)、午前9時～午後5時 申込は電話 場・申・問先は教育研究所

小・中学校希望変更の受け付けと応募状況の公表

学校選択制度により提出した希望校を変更したい方の申し込みを受け付けます。日時は11月15日～19日、午前9時～午後5時 場所は学務課

17年度公認私立幼稚園など入園予定児の保護者の方へ補助金制度があります。対象は次のすべてに該当する方: 保護者・園児が区内の住民登録地(外国人登録地)に居住してあり、保育料・入園料を納めている/同一生計者の17年度区市町村民税額が判明/園児の年齢が満3～5歳児(11年4月2日～14年4月1日生まれ)の園児。また、14年4月2日以降生まれ

希望校を変更したい方の申し込みを受け付けます。日時は11月15日～19日、午前9時～午後5時 場所は学務課

6・7面で問い合わせ先の電話番号がないものは区役所代表へ ☎3880-5111(代)

◆申込・・・申し込み方法
◆期限・・・申し込み期限
◆場・申・問先・・・場所・申し込み先・問い合わせ先
◆費用の記載のないものは無料
◆☎・・・ホームページアドレス
◆✉・・・Eメールアドレス

凡例

あだち学び応援隊「区民編」メニュー登録者募集

地域や学校の「学びたい」人から希望を受けて、講師を派遣する制度です。「区民編」の開始に伴い、メニュー登録できる方を募集します(政治活動、宗教活動、営利活動を除く)。※報酬はありません。材料などの実費は学習者が負担 対象は登録するメニューを指導できる資格や技術がある方 内容は区内在住・在勤者のグループの学習会や、小・中学校での授業の講師 申込は電話、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号、「学び応援隊区民編登録希望」を連絡 ※折り返し申請用紙を送付します 申・問先は学習推進係

新たな「NPO専門相談事業」が始まりました

対象はNPO法人、NPO活動団体、ボランティア団体など 内容: 税理士などの専門資格をもつ有識者による税務・会計、労務、経営、設立に関するNPO専門相談 相談時間: 60分程度 ※1団体年3回まで 申込は相談を受ける前々週までに電話または窓口で事前予約 場・申・問先はNPO活動支援センター ☎(3880) 2331

都市機構ハートアイランド新田二番街新規賃貸住宅入居者募集(地元区分枠)

対象は11月27日現在、3カ月以上継続して区内に在住・在勤の方 場所: 新田3-16-12 募集戸数: 206戸(地元区分枠83戸) 間取: 1K/3LDK 住宅専用部分面積: 48・11/91・81㎡ 月額家賃(予定): 9万3千/15万9千円台 募集期間: 11月27日～12月13日 入居予定時期: 17年3月下旬 問先はハートアイランドギャラリー(現地案内所) ※募集期間中開設(午前10時～午後5時) ☎0120(594) 503

地下鉄8号線促進大会

国は、地下鉄8号線を「目標年次(平成27年)までに整備着手することが適当な路線」と位置付け、整備計画区間を「豊洲～亀有(野田市)」としています。路線が区内(葛西用水沿い)を通ることをめざし、促進大会を行います。日時: 12月12日、午後2時～3時 場所: 中川小学校 主催: 区、区議会、地元町会など 問先は交通計画係 ☎(3880) 5936

女性相談室の臨時休業

この日は相談の予約も休業します。日程: 11月30日・12月1日(水) 問先は男女参画プラザ女性相談室 ☎(3880) 5223

光の祭典2004 フリーマーケット 出店者募集

日時: 12月18日(土)・19日(日)、午前11時～午後3時 ※雨天中止 場所: 元洲江公園 対象: 18歳以上の区民 ※出店物品の販売を事業および副業としている方を除く 募集区画: 各日30区画(抽選) ※1区画3m×3m程度 費用: 1,000円 申込: 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、主な出品物、出店希望日を明記 ※応募は1世帯につき1枚。出店は1世帯1区画1日のみ。飲食物、薬品、ペット、品質保証のできないものなどの販売は不可 期限: 11月20日必着 申・問先: あだち再生館(月曜休館) 〒120-0011中央本町2-9-1 ☎3880-9800

防火行政無線による防犯・防火放送を始めます

警察署・消防署からの要請で、防災行政無線を活用した防犯・防火を呼び掛ける放送を行います。放送は、12月から夕焼け放送に続けて放送します。また、緊急性がある場合は昼間の随時に放送することがあります。問先は災害対策課施設管理係 ☎(3880) 5837

地区計画区域内における建築物の制限に関する条例が施行されました

「区土地区画整理事業を施行すべき区域内における建築物の制限に関する条例」が施行され、容積率の認定には申請と手数料が必要になりました。くわしくはお問い合わせください。問先は建築課審査第一・二係 ☎(3880) 5276・7

都営住宅(地元割り当て)・区営住宅の入居者募集(家族向け)

申込用紙配布期間: 11月15日～22日(土・日曜日は除く) 配布

催し物ガイド

★定員に先着順とあるものは11月11日から受け付け

吹奏楽の祭典「あだちブラズバンドフェスティバル2004」

日時: 11月14日(日)、午前10時30分～ ※開場は午前10時 場所: ギャラクシティ・西新井文化ホール 内容: 区内の吹奏楽団が一堂に集まり、演奏会を行います 出演: 小学校: 栗原北/花畑西/保木間/弥生 中学校: 蒲原/第四/第九/第十一/花畑/東綾瀬 高校: 都立足立東/足立学園/潤徳女子 一般: アヴァンブル/ミエウインドアンサンブル/足立ジュニア吹奏楽団/足立シルバリアンサンブル/ウインドクルーオーケストラ/ハワイタルウインドアンサンブル/東綾瀬ウインドオーケストラ/木星を吹く会 合同バンド: 第六中&扇中/第十四中&東島根中/第十三中&足立吹奏楽団/足立ウインドアンサンブルアカデミカ&都立足立高校 ※出演順ではありません 申・問先は実行委員会事務局(文化事業係内) ☎(3880) 5984

女性フェスティバル2004あだち「つどって 学んで20回」そして輝く未来へ

日時: 11月13日(土)、午前10時～午後4時/14日(日)、午前10時～午後3時 内容: 13日: 講演会「ラジオ深夜便からのメッセージ」(自分らしく輝いて生きる) (室町澄子氏・NHKチーフアナウンサー) / アツキヨわくわくライブ/わくわく子ども

学校給食展示会「見直そう学校給食」

日時: 11月16日(土)、午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで) 場所: 区役所1階区民ロビー 内容: 昔、足立の給食/学力向上は食事から/学校給食のQ&A/給食室を探検してみよう/楽しい給食集会 問先は第十四中学校 学校給食係 ☎(3880) 5975

第1回 足立区長杯小学生オセロ選手権大会

日時: 11月20日(土)、午前9時～午後3時 ※昼食各自負担 場所: 学びピア21 対象: 区内在学の小学生 定員: 各40人(1・2年生の部/3・4年生の部/5・6年生の部) 申込はハガキに住所、氏名、学校名、学年、電話番号、「オセロ大会希望」を明記 期限: 11月15日必着 申・問先は学習推進係 〒120-8510 中央本町1-17-1 ☎(3880) 5987

基本構想を策定しました
「協働で築く力強い足立区の実現」をめざします

一昨年から「新基本構想策定区民委員会」「基本構想審議会」を経て策定作業を行なってきた基本構想が、第3回区議会定例会で可決されました。

この基本構想は、様々な人や団体・企業などとの協働によって力強い足立区の実現をめざすものです。

今後、この構想を実現するために基本計画の策定作業を進めていきます。

基本構想については、区ホームページで見ることができ、ほか、12月上旬からは区内各図書館・区政情報室でも閲覧できます。

問先 政策課
☎(3880) 5812

レールフェステ
2004開催

日時 11月20日(土)・22日(月)、午後1時～5時 11月21日(日)・23日(火)、午前10時～午後5時
場所 北鹿浜公園展示室
内容 鉄道模型の運転展示/ビデオ放映/鉄道模型診断コーナーほか
問先 西部公園管理事務所
☎(3855) 6521

第17回あだちまちづくりフォーラム&あだちまちづくりトラスト講演会

日時 11月23日(木)、午後1時～5時
場所 区役所庁舎ホール
テーマ 減災まちづくりと地域住民の取り組み
内容 まちづくり活動団体発表(千住仲町町会、西新井西口地区震災対策を考える会、足立一・二・三丁目地区まちづくり連絡会) / パネルディスカッション「成熟社会における協働まちづくりパートナー」ほか
申込 当日直接会場へ
問先 まちづくり推進係
☎(3880) 5933

NPOガブツとまるかじり講座「活動成功のコツ教えます」

日時 11月25日(木)、午後6時30分～8時
内容 NPO活動で成功を収めた活動家による体験を交えた講義
講師 辻家政彦氏(足立区NPO法人連絡会長)、三井元子氏(NPO法人エコロジーマン代表)、中島勝正氏(NPO法人あだち・まちづくり・コモンズ理事)
申込 前日までに電話で予約
定員 20人(先着順) 場・申・問先 NPO活動支援センター
☎(3840) 2331

「環境づくり区民大会」講演会

日時 11月24日(木)、午後3時
場所 区役所庁舎ホール
内容 環境ミュージカル落語「ヒマラヤの北斗七星」 講師 三遊亭京楽師匠(落語家) 定員 200人(先着順) 申込 当日直接会場へ
問先 あしたの足立をつくるケースが多いのが現状です。例えば、履歴書、職務経歴書などの書き方がわからないための自己PR不足、あるいは、面接時に志望動機などがきちんと言えないなどです。逆に言えば、その点を克服できれば、何倍も就職しやすくなるのです。

みんなで遊ぼう

日時 11月27日(日)、午後1時30分
対象 幼児以上 ※幼児は保護者同伴
内容 作って食べよう! いも煮会 ※障害のある子もいない子も来てください
申込 当日直接会場へ 場・問先 西保木児童館
☎(3884) 1114

くる区民協議会事務局(地域支援課内)
☎(3880) 5856

講演会・体操「健やかな生活をめざして」

日時 12月4日(土)、午後2時30分
場所 エル・ソフィア
内容 講演:福祉と教育について 体操:ちょこっとできるながら体操 定員 200人(先着順) 申込 電話 申・問先 あしたの足立をつくる区民協議会事務局(地域支援課内)
☎(3880) 5856

(先着順) 申込 電話 ※保育あり(6カ月以上就学前、定員15人) 場・申・問先 男女参画プラザ
☎(3880) 5222

TOKYO交通安全キャンペーン

「交通事故や渋滞のない東京」をめざし、都内でキャンペーンを行います。

一人ひとりが交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを身に付けることで、年末に向けて交通事故や渋滞の防止に努めましょう。

キャンペーンの重点項目は、次の3つです。

- ▽二輪車の交通事故防止
- ▽高齢者の交通事故防止
- ▽違法駐車対策の推進

期間 11月21日～30日 問先 交通安全係
☎(3880) 5912

大人の女性のためのフリースペース

日時 12月16日(木)、午後2時～4時
対象 区内在住・在勤・在学の女性
内容 講演「身体」の声を耳をすませて、女性の「カラダ・再考」(三砂ちづる氏・津田塾大学教授) 定員 40人

キラリン☆スベシヤル「サタデーピック」参加者・ボランティア募集

日時 12月18日(土)、午前10時～正午 ※ボランティアは、午前8時30分集合
場所 総合スポーツセンター 対象 参加者:小・中学生および養護学校在籍者 申込 体育館でのレクリエーション
内容 体育館でのレクリエーション

掲示板

◆「女性の権利ホットライン」
日時 11月21日(日)、午前10時～午後5時
内容 人権擁護委員が、夫・パートナーからの暴力や職場などでのセクシュアルハラスメントなどの相談に応じます
申先 女性の権利ホットライン
☎(5213) 1369

◆母子家庭および寡婦自立促進講習会(初級ワード・エクセル)
日時 12月11日(土)・12日(日)・18日(月)

◆自衛隊生徒募集
対象 17年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子
期限 17年1月11日必着
試験日 17年1月15日
申・問先 自衛隊足立募集事務所
☎(3881) 8096

◆「体験教室」しめ飾り作り
日時 12月19日(日)、午後1時30分～4時
対象 小学校4年生以上の方
内容 簡単な輪飾り作りを体験
定員 40人(抽選)
申込 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、「しめ飾り作り希望」を明記
期限 11月30日必着
場・申・問先 郷土博物館
〒120-0001 大谷田5-20-1
☎(3620) 9393

◆「女性の人権ホットライン」
日時 11月21日(日)、午前10時～午後5時
内容 人権擁護委員が、夫・パートナーからの暴力や職場などでのセクシュアルハラスメントなどの相談に応じます
申先 女性の権利ホットライン
☎(5213) 1369

◆母子家庭および寡婦自立促進講習会(初級ワード・エクセル)
日時 12月11日(土)・12日(日)・18日(月)

◆自衛隊生徒募集
対象 17年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子
期限 17年1月11日必着
試験日 17年1月15日
申・問先 自衛隊足立募集事務所
☎(3881) 8096

◆「体験教室」しめ飾り作り
日時 12月19日(日)、午後1時30分～4時
対象 小学校4年生以上の方
内容 簡単な輪飾り作りを体験
定員 40人(抽選)
申込 往復ハガキに住所、氏名、電話番号、「しめ飾り作り希望」を明記
期限 11月30日必着
場・申・問先 郷土博物館
〒120-0001 大谷田5-20-1
☎(3620) 9393



若い人の就職を応援します

近年、定職に就かずアルバイトなど、一時的な仕事に就く、いわゆるフリーターと呼ばれる若年者が増加しており、その数は全国で200万人を超えると言われています。一方で、フリーターからの離脱をめざして、ハローワークを利用する方も多くいます。

相談に訪れる若い人の中には、応募のノウハウを知らなかったために、不採用となつてい

るケースが多いのが現状です。例えば、履歴書、職務経歴書などの書き方がわからないための自己PR不足、あるいは、面接時に志望動機などがきちんと言えないなどです。逆に言えば、その点を克服できれば、何倍も就職しやすくなるのです。

このため、ハローワーク足立では、若い人専門の職業相談窓口(ヤングコーナー)を設け、就職支援セミナー、適性検査、職種紹介、ビジネスマナートレーニング、面接レッスン、履歴書などの応募書類の作成支援・添削、カウンセリングなどを行っています。この1年間にヤングコーナーで相談をして、

民間救急コールセンターがスタートしました

救急出場件数はここ数年、毎年約30,000件ずつ増え続けており、近い将来、緊急性の高い場合でも救急車を利用できなくなる恐れがあります。このため、全国初の取り組みとして、転院搬送や、入退院、通院するときなどに、民間の患者等搬送事業者(民間救急)を案内する民間救急コールセンターの試験的な運用を10月1日から開始しました。くわしくは、最寄りの消防署などへお問い合わせください。
申先=民間救急コールセンター
☎0570-039-099
問先=千住消防署 ☎3882-0119
足立消防署 ☎3852-0119
西新井消防署 ☎3853-0119
区・災害対策係 ☎3880-5836

映像広報 制作だより

空気が乾燥し、寒くなるこれからの季節、インフルエンザの流行に備え、予防接種を受ける方も多いのではないのでしょうか。予防接種は、発病の予防や、症状の軽減のために有効です。様々な病気に対する予防接種がある中で、子どものうちに受けておく必要があるものがあります。今回の番組では、子どもを伝染病から守るための予防接種を取り上げます。子どもの予防接種の種類から、上手な受け方まで、保護者の皆さんの不安や疑問を一挙に解決します。お見逃しなく!

「情報キャッチ 好きです。あだち」放送予定
あだちコミュニティチャンネル(ケーブルテレビ足立9CH)

放送日	特集内容
11/15~21	忘れないで!! 子どもの予防接種

※1日3回放送(午前9時30分、午後0時30分、午後6時)

あなたの力を住区センターに

〜協働で 広げていきます 地域の輪〜

より良い区政を実現するため、区民の皆さんと区との「協働」が今後ますます重要になってきます。その「協働」に24年前からいち早く取り組んでいるのが住区センターです。現在46館ある住区センターでは、管理運営委員が中心となり、様々な催しや事業を行っています。

管理運営委員は

住区センターの

推進役

住区センターは、地域のコミュニティを育てる公共施設のひとつです。「児童館」「老人館」「学童保育室」「集会所」があり、幼児から高齢者まで、いろいろな形で利用できます。住区センターは区の施設ですが、発足以来、住民が自主管理による運営を行い、

地域住民の交流の場、また、地域の課題を考える場として活用されています。この住区センターを運営しているのが管理運営委員会です。管理運営委員会は、総務部・老人部・婦人部・児童部・青壮年部などからなり、町会・自治会をはじめとして、地域住民によって構成されています。各部会では、幼児から高齢の方まで、地域のあらゆる年齢層の方が集い、楽しめる活動を考えながら、地域の交流を図っ

地域で子どもを守る

子どもたちが安心して遊び成長していくためには、地域の大人の目・見守りが必要です。児童部では、子どもたちが住区センターの行事に参加するときは積極的に声掛けをし、顔なじみになっていきます。そうして子どもたちに安心感を与え、とくに、「地域全体で子どもの安全を守る」という意識を、みんなで作っています。

協働とは

区民と行政それぞれが自立し、自らの役割と責任を自覚した上で、お互いの長所を出し合い、協力して「住み続けたい足立」を作っていくこと。区民自身ができる部分は自分たちで行い、行政もそのような区民活動を支援していく。住民による住区センターの自主管理・自主運営は、まさに「協働」の実践例といえます。

住区センターについてのお問い合わせは、住区推進課指導相談係へ
☎(38880)5868

管理運営委員とは…

地域住民の中から町会・自治会が推薦した方を委員会が選出し、住民会議(住民が自由に参加できる住区センターの総会)で承認を受けて決定します。委員の任期は2年間。現在、全住区センターで、約3,500人の方が管理運営委員として活動中です。

「住区センターまつり」での管理運営委員会を見ると…

住区センターまつりは、大人と子どもたちが、一緒に実行委員となって行うまつりです。住区センターが主催する事業や、センターを利用している団体などの、日ごろの活動の成果を発表する場でもあります。まつり当日は、各部が協力して役割分担をしています。

<分担例>

- 総務部…全体の取りまとめ
- 老人部・婦人部…演芸大会・作品展
- 児童部・青壮年部…模擬店・ゲーム・工作



管理運営委員

「1年生」に聞きました



森本雅子さん (西新井本町在住)

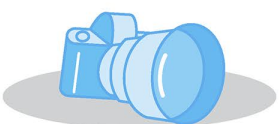
地域の中には、様々な経験を持つんだ方や、様々な特技を持つ

地域の中で 自分を生かす 参加の仕方多种多样

管理運営委員として活動する以外にも、各種行事の手伝い、子育て中の母親グループに参加するなど、住区センターへのかかわり方は様々です。地域の中で活動・交流を始めて、新たな自分づくりをしてみませんか。

管理運営委員という、固いイメージを持たれがちですが、とても楽しく活動をしています。各委員は様々な年齢層で構成されているので、幅広い横のつながりを持つことができます。私は今、西新井栄町住区セン

ターの児童部で活動しています。行事などの手伝いは大変ですが、今まで取り組む機会の無かった事にも関わることができ、その経験が自分のためにもなっています。また、行事などは、自分も子どもと同じ目線で楽しめるし、親が地域で活動することで、子どももすんなりと地域に溶け込んでいきます。これからは子どもがのびのびと育ち、「生きる力」を身に付けていけるような取り組みをしていきたいですね。



スケッチあだち

まちの情報・話題をお待ちしています。 問先=広報係 ☎3880-5815

イネ刈り体験

～都市農業公園～

10月11日、都市農業公園でイネ刈りが行われました。5月の田植えから始まった「イネづくり体験教室」の3回目で、参加者にとっては待ちに待ったイネ刈りでした。

参加者たちは、田んぼを元気に飛び跳ねるかえるにびっくりしながらも、慣れないカマで丁寧にイネを刈り取っていききました。「イネ刈りは初めて。とても楽しかった」と話す子どもたちは、だれが1番上手に刈れるか競争でもしているかのように、みんな集中してイネを刈っていました。

この日収穫したイネはもち米なので、12月には、もちつきを楽しむ予定です。



▲土の感触を楽しみながら、大切に育てたイネを収穫

大空の下、工事現場の囲いが写真展会場に

区役所旧本庁舎跡地で、新産業振興センター建設工事が進んでいます。その工事現場の囲いに、アートな空間が出現。向かいの写真館の店主、柳下さんが、工事の囲いは殺風景なので写真を提供し、工事であわただしいこの場所で、ちょっとした癒しの空間となっています。



▲「わたしが1番好きなのはこの写真ね」

写真にはそれぞれに俳句が添えられ、写真と共に見る人を楽しませています。「本当は俳句を付けるのは好きじゃないけど、写真展なら音楽が流れているでしょう。それが工事現場の音じゃちょっとね。音の代わりに付けてみました」と柳下さん。写真の専門学校生が撮った「足立の花火大会」もあり、今後も作品を入れ替えながら、学生たちの作品を展示していくそうです。

安全は あなたの自覚 周りの目

～足立区生活安全推進標語最優秀賞～
地域の防犯活動や防犯・防火キャンペーンを通して、安全で安心なまちをつくりまします 《危機管理課》

新潟県中越地震災害義援金を受け付けています

～皆さんの暖かい支援をお願いします～

◆新潟県全体に対する義援金

12月30日まで、以下のとおり受け付けます。

<郵便振替>

▷口座番号…00530-2-2000

▷口座名義…日本赤十字社新潟県支部

※振込用紙の通信欄に「新潟地震」と明記

また、12月21日まで各区民事務所に募金箱を設置しています。

問先=地域支援課振興係

☎3880-5855

◆足立区友好都市「小出町(11月1日から魚沼市)」に対する義援金

12月30日まで、以下のとおり受け付けます。

<足立成和信用金庫 中央支店>

▷口座番号…普通1148676

▷口座名義…「小出町魚沼市義援金 足立区経済観光課長 清水 忠」

※足立成和信用金庫の各支店の窓口で振り込む場合、振込手数料は無料です

※ATMによる振り込みや、他行からの振り込みの場合は、手数料が掛かります

※衣服、食料品の提供は受け付けていません

問先=観光係

☎3880-5853